

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	医師事務作業補助者設置支援事業	事業開始年度	平成20年度	作成責任者		
担当部局庁	厚生労働省医政局	担当課室	医事課	医事課長 村田善則		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	予算補助	関係する計画、通知等	<ul style="list-style-type: none"> 平成21年3月30日医政発第0330014号「勤務医等環境整備事業実施要綱の実施について」 平成21年5月13日厚生労働省発医政第0513001号「医療提供体制推進事業費補助金の交付について」 			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	近年、医師確保については、全国各地において深刻な問題となっており、特に勤務医の過重労働が医師不足の原因として挙げられている。医師確保の方策として、医師の業務負担を軽減し、本来の診療業務に専念させるための事務作業を行う医師事務作業補助者を設置し、書類記載、オーダーリングシステムへの入力など役割分担を推進し、医師事務作業補助者の積極的な活用を図ることを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	医師事務作業補助者の専門研修に参加する職員の代替に必要な経費、医師事務作業補助者の新規採用に必要な経費を補助する。 補助先：都道府県（間接補助先：市町村、厚生労働大臣が認める者） 補助率：1/2（負担割合：国1/2、都道府県1/2）					
実施状況	平成20年度実施先（3県） 愛知県・鳥取県・高知県 平成21年度交付決定先（8県） 岩手県・山形県・千葉県・奈良県・鳥取県・山口県・香川県・高知県					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)		679	815	-	-
	執行額		1	19		
	執行率		0.1%	2.3%		
	総事業費(執行ベース)		3	31		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	事業終了後、各都道府県から提出された実績報告書に基づき、全ての経費について支出先、用途をチェックしている。したがって、事業目的の実現や効果の観点からの検証は行われている。				
	見直しの余地	当該事業は昨年度の行刷新会議の事業仕分けにおいて、「診療報酬の見直し」と組み合わせて考え、「予算要求の縮減（半減）」との評価結果を受け、診療報酬で対応することとし、平成21年度限りで廃止した。				
予算チームの監視・効率化	本事業の必要性を検討のうえ、平成21年度をもって廃止している。					
補記						

厚生労働省
19百万円

〔補助金の交付決定〕
医師事務作業補助者設置支援事業の
実施の補助



A. 都道府県
19百万円
(内訳)
奈良県 8百万円
千葉県 6百万円
高知県 1百万円
鳥取県 1百万円
岩手県 1百万円
山口県 0.8百万円
山形県 0.6百万円
香川県 0.4百万円

〔医師事務作業補助者設置支援事業の
実施の補助〕



B 医療機関
19百万円
(内訳)
済生会奈良病院 3百万円
吉田病院 3百万円
土庫病院 2百万円

〔医師事務作業補助者設置支援事業
の実施〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A. 奈良県			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
補助金	医師事務作業補助者設置支援事業の実施の補助	8			
計		8	計		0
B. 済生会奈良病院			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	代替職員雇上経費	3			
計		3	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0